

F A X 送 付 状

送信先 報道各位
送信枚数 本紙を含めて 2枚
送信日 2016年 10月 14日



10/17(月)に、創立 60 周年記念式典と 動物慰霊祭を執りおこないます

例年、創立記念日には、今まで日本モンキーセンターで亡くなった動物たちに感謝の意を表し、動物慰霊祭を執りおこなっております。今年は新たに 21種 47頭の霊長類が加わり、6,535頭を供養 します。霊長類以外の亡くなった飼育動物たちも併せて供養いたします。

60回目の創立記念日となる今年は、60周年記念式典も併せて開催し、動物慰霊祭も例年と趣向を変えて執りおこないます。飼育担当者はもちろん、学部や事務部のスタッフも全員が順次参列し、手づくりで心のこもった進行を計画しています。一般のみなさまもぜひ、果物（バナナを除く）や野菜、栗やどんぐり、樹木の苗木などの「お供えもの」を持ってご参列ください。お供えものは後日、飼育している動物たちのために役立てます。

たくさんの方にご参列いただきたく、貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。

創立 60 周年記念式典・動物慰霊祭 概要

日時：2016年10月17日(月) 13:00～ (雨天決行・テントあり)

場所：ビジターセンター左手奥 動物慰霊碑(猿塚)前

進行：学術部長 友永 雅己

プログラム：開会あいさつ

創立 60 周年記念式辞

来賓あいさつ

動物園報告

飼育員からの感謝のことば

13:30～ 献花、献果

所長 松沢哲郎

理事長 尾池和夫

山田拓郎 (犬山市長)

湯本貴和 (京都大学霊長類研究所所長)

附属動物園長 伊谷原一

附属動物園 飼育技術員 荒木謙太

資料：今年亡くなった動物たち（一部）

ベニガオザルのカボス

7/5に死亡いたしました。死因は呼吸不全でした。2005年に王子動物園から来園してきて、お客様からは「顔が真っ赤っかだねー」とよく言われて人気者でした。寂しがり屋さんで鉄柵をガタガタして構って欲しいアピールをよくしてきました。JMCでは最後のベニガオザルでした。



ヤクニホンザルのタニ

30才の誕生日を迎える前に老衰により1/22に亡くなりました。モンキーバレイ群の最年長サルとして皆に愛されていました。よくタニのほうから、エサの落花生をもらいに私たち飼育員近づいてきていました。

グリーンイグアナのトメ

動脈硬化のため、8/5に死亡しました。

「トメさんいる？」「緑の大きな子は？」と、今でもトメに会うためにKIDSZOOへ来られるお客様がいらっしゃいます。トメはKIDSZOOでとても人気があり、性格のおとなしい個体でした。最初イグアナの姿を見て怖がっていたお子様も、トメの大人しさに安心し、触ることができた方もいます。触ってみると、その感触に驚き、興味を持たれているお客様の姿が多く見られました。私たちにとって、これがふれあいなんだ！と実感する瞬間でもありました。トメは私たちとお客様に忘れられない程の思い出を作っていました。12年間おつかれさまでした。ありがとうございました。



お問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：info@j-monkey.jp

担当：学術部 高野、赤見、新宅、綿貫、早川、大淵、江藤

※その他の60周年記念イベント情報などは、過去のプレスリリース原稿、

またはWebサイトにてご確認ください。 <http://www.j-monkey.jp/event/>